

令和7年度上野原市避難所宿泊体験訓練実施要領

1 目的

大規模災害時には、避難所での生活を余儀なくされる可能性があるなか、避難所の運営、避難所生活の大変さや不自由さを体験し、事前の備えについて考えておくことが大切になる。

上野原市では、地域防災リーダーや自主防災会役員等を対象に、避難所運営訓練を実施するとともに、多くの市民の方々にも避難所での宿泊体験を通じて日常生活との違いについて理解し、あわせて防災意識の向上を図ることを目的として、避難所宿泊体験訓練を行う。

2 実施日時 令和7年10月25日（土）午後4時30分から26日（日）午前8時まで

3 訓練会場 旧平和中学校校舎・体育館

4 訓練講師 特定非営利活動法人 災害・防災ボランティア未来会 代表 山下博史 氏

5 訓練対象 市地域防災リーダー等

6 訓練内容 防災講習、避難所運営訓練（炊き出し訓練、応急手当訓練）、宿泊体験

7 定 員 140名

8 参 加 料 無料

9 参加条件

- 1) 参加者は、原則、宿泊する。
- 2) 宿泊準備（毛布、寝袋、常備薬等）は各自で用意する。
- 3) 食事（夕食、朝食）は、備蓄食糧を試食する。
- 4) 水道・トイレは、訓練のため、使用の一部制限を行う。
- 5) 飲料水は、給水車のものを利用する。（空のペットボトル等を持参する）
- 6) 非常用持ち出し袋の準備がある方は、これを持参する。
- 7) 訓練中は、定められたルールに従う。
- 8) 参加者の年齢は問わないが、18歳未満の参加者は、保護者同伴とする。
- 9) アルコール類の持ち込みは禁止する。
- 10) 敷地内は禁煙とする。
- 11) 駐車場には限りがあるので、会場近隣の参加者は、徒歩か自転車を利用する。
- 12) 貴重品の管理は、自己責任で対応する。

10 参加者

地域防災リーダー、甲斐の国防災リーダー養成講座受講者、東京電力パワーグリッド(株)、N T T 東日本山梨災害対策室、消防本部、市職員（避難、給水、保健等関係班）、市民 ほか